

大阪市立大学は、都市大阪の研究等を通じて地域の課題にこたえる「シンクタンク拠点」、社会人のスキルアップや生涯学習の機会を提供する「公開講座」、青少年の知的興味を喚起し、進路の選択に資するための「高大連携」などにより、地域活性化・文化の発展に貢献します。

■ 主な地域貢献活動（ ）は平成25年4月～26年3月末活動例・実績数

各種団体との連携事業

名 称	内 容
大阪市住之江区役所 ・住吉区役所 ・西成区役所との連携協定	地域コミュニティの活性化、地域防災などの地域課題について、大学と自治体が一体となって取り組むことで、相互発展を目指す(都市防災協議会、西成アーカイブ企画運営事業、住吉区民教養セミナー)
「西成情報アーカイブ」 企画運営事業	西成区との連携協定をもとに、大阪市社会福祉研修・情報センター(西成区出城)で本事業を受託し実施(フォーラム1回、スタディツアー2回、教育機関人材研修1回、シンポジウム1回を開催し延べ130名が参加、西成情報アーカイブのリーフレットを発行)
(公財)大阪市博物館協会との 包括連携協定	本協定のもとに進める事業を「博学連携」と位置付け、大学と複数の博物館が教育・研究・地域貢献などの分野で恒常的かつ広範囲に連携活動を実施(博学連携講座、キャンパスメンバーズ制度)
総務省「域学連携」地域活力 創出モデル実証事業	学生と教員が遠隔過疎地(和歌山県新宮市)での地域課題解決に取り組み、地域活性化に資する教育・研究活動を実施(小学校への出張講義2回、合宿7回やワークショップを2回開催、延べ49名の学生が50日間の活動に参加)

公開講座

名 称	内 容
文化交流センター講座	大阪駅前第2ビル文化交流センターで年間を通じて公開講座を実施(防災講座・マネー講座・専門家講座など 60講座/3,363人)
公開授業「大阪落語への招待」	「大阪落語」の第一線で活躍する落語家を講師に迎えて実施する学生向け授業を、一般にも開放(授業14コマ/137人)
三大学連携事業(大阪市立大学・ 大阪府立大学・関西大学)	大阪都市圏に立地する三大学が相互交流を推進するため締結した包括連携協定に基づき実施する公開講座(「震災における支援活動と防災・減災」など 2講座/317人)
市民医学講座	医学部主催「現代人と病気」というテーマのもと、病気と医療について解説する公開講座(「高齢化社会とがん」「認知症とうつ病」など 10講座/1,437人)
近鉄文化サロン共催講座	(株)近鉄百貨店との文化事業実施に関わる協定に基づき、実施する共催講座(「萬葉集に親しむ」「じっくりと味読する源氏物語」など 36講座/1,027人)

小・中・高との連携

名 称	内 容
市大授業	大学における授業の雰囲気や学内の様子を体験する模擬授業(「中国にはなぜ漢族が多いのか?」など 11講座/886人)
先端科学研修	市教委との連携協定に基づく、高校生向け公開講座(「分子を形で仲間分けしてみよう」など 3講座/269人)
中学生サマーセミナー	大学コンソーシアム大阪主催事業。中学生向けの夏期講座(「PETボトルの中で雪の結晶作り」 1講座/21人)
高校化学グランドコンテスト	本学、大阪府立大学、読売新聞大阪本社主催。高校生が化学実験の研究成果や発表の力を競うコンテスト(69チーム/851人)